

注目されるモモ中生有望品種‘ まさひめ’

[要約]

果樹系統適応性検定試験試験の一環として昭和56年に導入した‘ まさひめ’ は肉質が柔らかくち密で、糖度が高く、食味が優れ、‘ 清水白桃’ に比べて果皮着色がやや多いものの、生理的落果が少なく、やや早く成熟するため、‘ 清水白桃’ の補完に適した有望品種である。

研究室名	果樹研究室	連絡先	0869-55-0276
------	-------	-----	--------------

[背景・ねらい]

モモ有望品種である‘ まさひめ’ の特徴を把握し、導入、栽培上の資料とする。

[成果の内容・特徴]

- 来歴 昭和48年に農林省園芸試験場（現独立行政法人農業技術研究機構果樹研究所）において、21-18（中津白桃×布目早生）にあかつきを交配して得られた交雑実生から選抜された品種で、平成2年に農林水産省育成農産物新品種となり、平成5年に種苗登録品種となった。岡山県農業総合センター農業試験場においても第5回系統適応性検定試験として筑波90号の系統名で特性検定試験を行った。
- 品種特性(表1および表2)
 - 樹の特性
 - 樹姿はやや開張形で、中間形である‘ 清水白桃’ に比べてやや開く。
 - 樹勢はやや強いが、‘ 清水白桃’ よりやや劣る。
 - 生理的落果は微程度で‘ 清水白桃’ より少ない。
 - 花の特性
 - 開花は‘ 清水白桃’ とほぼ同時期である。
 - 花粉を有する。
 - 果実の外観
 - 成熟期は7月末～8月上旬（盛期7月29日、岡山県赤磐郡山陽町昭和61年～平成13年）で‘ 清水白桃’ より約4日早い。
 - 果実の大きさは250g程度で‘ 清水白桃’ よりやや小さい。
 - 果形は円形で、果皮の地色は乳白色、着色は‘ 清水白桃’ よりやや多い（ぼかし状に少程度）。ただし、光透過量が少ない袋を用い、無底袋では長さ19cm以上の袋を使用することにより、‘ 清水白桃’ 並みの着色程度のモモを作ることが可能である（表3）。
 - 核割れは‘ 清水白桃’ より少ない。
 - 果実の品質
 - 平均糖度は14.8度あり、‘ 清水白桃’ （平均13.4度）より高い。
 - 肉質は柔らかく、ち密で、食味は‘ 清水白桃’ と同程度である。
 - 果肉の繊維は‘ 清水白桃’ とほぼ同程度で少ない。
 - 果汁は多い。
 - 核は粘核である。

以上の結果、‘ まさひめ’ は糖度が高く、‘ 清水白桃’ より生理的落果が少なく、安定生産できる品種である。

[成果の活用面・留意点]

- 摘蕾、予備摘果を強めに行うと、300g以上の大果にもなることから、‘ 清水白桃’ の補助的品種として有望と考えられる。
- 長さ17cmの袋では着色過多になるため、長さ19cm以上の袋を掛ける。
- ‘ 清水白桃’ よりやや早く成熟するため、県南では盆前に連続して出荷できる。
- 花粉を有するため、人工受粉は不要である。

[具体的データ]

表1 過去16年間のまさひめと清水白桃の生育期と果実特性 (昭和61～平成13年)

品種名	開花期			成熟期			果実重 (g)	糖度 (Brix)	酸味 (pH)	渋味	食味	核割れ	生理的落果
	始	盛期	終	始	盛期	終							
まさひめ	4月9日	4月12日	4月15日	7月26日	7月29日	8月1日	252	14.8	4.4	微	上下	少	微
清水白桃	4月9日	4月12日	4月16日	7月27日	8月2日	8月8日	269	13.4	4.6	微	上下	少	少

表2 まさひめと清水白桃の特性比較表

品 種 名	樹姿	樹冠	樹勢	花粉	結実	果実 外觀	果頂部 の凹み	果皮色
まさひめ 清水白桃	やや開張 中間	やや大 大	やや強 強	有 有	多 多	円 扁円	やや浅 中	乳白 乳白
品 種 名	果皮 着色	裂皮	肉質	繊維	果汁	核周囲 の着色	核の 粘離	日持ち
まさひめ 清水白桃	中 難	無 無	軟密 軟密	少 少	多 多	中 強	粘 粘	中 不良

表3 まさひめの果実袋の違いが着色程度、果実品質に及ぼす影響 (平成12年)

袋 の 種 類	袋の外寸 (幅(mm)×縦(mm))	袋の光透 過率 (%)	果頂部の 着色範囲 ^z	重さ (g)	糖度	pH	食味値 ^y
外白内黒・無底袋	(150×190)	0.3	0.5 (無～微)	279	14.0	4.4	5.8
外白内黒・有底袋	(150×190)	0.5	0 (無)	279	14.1	4.7	6.1
オレンジ色・無底袋	(140×190)	18.2	1.5 (微～少)	306	14.6	4.9	6.9
オレンジ色・無底袋	(140×170)	19.0	2.2 (少)	280	14.3	4.4	6.3
オレンジ色・有底袋	(140×190)	20.3	0.9 (微)	280	15.3	4.6	6.9
オレンジ・白色ツートン・ 有底袋	(140×190)	48.5	3.4 (中～多)	286	15.0	4.6	6.7
白色・有底袋	(140×190)	67.0	3.9 (多)	291	14.6	4.4	6.5

^z : 5段階表示 (0:無 1:微 2:少 3:中 4:多)
^y : 官能試験による9段階評価 (1<下下>～5<中中>～9<上上>)

[その他]

試験研究課題・事業名: 果樹導入品種の選定
予算区分: 県単
研究期間: 平成13年度
関連情報等: なし